

小学校 3年

総合 | わたしたちの町「堺」

デジタルテレビ

PC

電子黒板

テレビ会議システム

児童生徒発表型



堺市立深井西小学校
渡邊 恵美子
菱 沼 敬

実践テーマ 市内の他校とのテレビ会議を活用した交流学习で、堺市の様子（文化・産業）を感じ取る。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

- 〈導入〉 発表するとき、発表を聞くときの視点をもつ。
- 〈展開〉 友だちの発表および相手校の発表を聞く（テレビ会議）。相手校の発表を聞いて、感想や疑問をもつ。
- 〈まとめ〉 交流することで、お互いの地域の共通点や相違点に気付く。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	本校とテレビ会議の相手校となる、堺市立北八下小学校の位置関係を知る（PC教材）。 発表するとき、発表を聞く時の視点をもつ。 ・ていねいな言葉で分かりやすく伝える。 ・発表をしっかり聞く。	●自作教材 使用ソフトウェア： PowerPoint® (Microsoft Corporation)
展開	グループで調べた内容を、テレビ会議で交流する（テレビ会議①）。 ・本校……校区の公共施設・交通の便・町工場など ・北八下小……校区にある大きな公園・農業などテレビ会議での交流で見聞きした内容について、話し合いを行う。 ・小グループで話し合いながら、ワークシートに書く（共通点・相違点・疑問を中心に）。	●自作教材
まとめ	テレビ会議で再度交流する（テレビ会議②）。 ・グループから感想や疑問を出し合い、交流する (時間内で交流できなかった疑問点などはメールでやりとりする)。	



相手校に、ていねいな言葉で分かりやすく区内図書館の様子を伝える



電子黒板に提示した校区の公共施設（北町会館）



テレビ会議でグループからの感想や疑問を出し合い、交流する

児童の反応・効果

- ・テレビに他校の児童が見えているため、児童一人ひとりが分かりやすく伝えたい、うなずいてもらえるよう伝えたいと意欲的に取り組めた。
- ・自分たちの発表の仕方の確認ができるので「伝える」ことの大切さを実感できた。
- ・他校と交流することで、工夫された伝え方を学ぶことができた。

活用のポイント

- ・映像という視覚情報を活用することで興味関心をもって聞くことができる。
- ・相手校の児童の聞いている様子や表情が映像でリアルタイムに伝わることから、発表者の意欲が高められる。